光晴会病院化学療法委員会
2024 年 3 月 1 日改訂

Bev+CAPOX 療法（XELOX）

患者番号:　　氏名:　　性別：　　年齢:

がん種（適応）	大腸癌		
開始年月日	年　月　日	1 コース期間	21　日間
体格	身長　cm　体重　kg　体表面積　㎡		
嘔気・嘔吐リスク	中等度	制吐剤	**パロノセトロン注 0.75mg +デキサート注 6.6mg**
特記事項（ベバシズマブ）	※【投与時間】 初回 90 分、忍容性があれば 2 回目 60 分、3 回目 30 分への短縮可		
特記事項（オキサリプラチン）	オキサリプラチンは 6 コース目以降アレルギー症状に注意が必要です。アレルギー予防に前処置としてデキサート注 16.5 ㎎、ファモチジン注 20 ㎎、レスタミン錠 50 ㎎で効果があったという報告があります		

投与薬剤	投与量	投与時間	投与スケジュール
ベバシズマブ	mg（7.5mg/kg）	※	Day1
オキサリプラチン	mg（130mg/㎡）	2 時間	Day1
カペシタビン（C 法）	mg / 回	経口	2 週服用　1 週休薬

体表面積	初回投与量
1.36 ㎡未満	1200mg(4 錠)／回
1.36 ㎡以上～1.66 ㎡未満	1500mg(5 錠)／回
1.66 ㎡以上～1.96 ㎡未満	1800mg(6 錠)／回
1.96 ㎡以上	2100mg(7 錠)／回

【処方が必要な内服薬】

ピドキサール 10mg　6 錠 3×毎食後
尿素クリーム　1 日 5 回以上塗布
カペシタビン

□HBs 抗原(＋) → 消化器内科紹介
□HBs 抗原(－) → □HBs 抗体(－)and HBc 抗体(－) → □HBV-DNA 定量(－) → 3 ヵ月毎 定量
□HBs 抗体(＋)and/or HBc 抗体(＋) → □HBV-DNA 定量(＋) → 消化器内科紹介

指示医師サイン＿＿＿＿＿＿＿＿